

《巡回相談事前情報用紙》 ※記入例

(記入日：) (記入者(役職)：)

相談対象 児童生徒	学校名 学年・組	学校 年 組 (通常の学級／支援学級)	性別 男 ・ 女
診断名	医療機関 (受診頻度)		
服薬	あり () なし	手帳	

* 上記の情報は電話でお聞きします。

主訴 (相談内容) (児童生徒、教員の困り感、それに対してどうしていきたいと考えているか)	※困っていることを具体的に記入をお願いします。 ・ 思うようにいかず、自分の気持ちを伝えられなくて教員に対して手を出してしまう、気持ちを伝えていくためにはどのように対応したらよいか。(例) ・ 集団の中で生活していく上で学習の課題をどのように設定すればよいか。(例)
本人について (身体的特徴、強み／弱み、得意／不得意、装具等)	※ご本人の様子がわかるように記入をお願いします。 ・ 強み：課題を渡されると最後まで(30分程度)集中して取り組むことができる。(例) ・ 弱み：困ったことがあると人に聞けず、イライラして手が出てしまう。(例)
身辺自立について (着替え、食事、排泄等)	※一人でできるか、どのくらいの支援があればできるか等の記入をお願いします。 ・ 着替え(自立・一部介助・全介助) [補足事項]
対人関係・コミュニケーションについて (教員や友だちとの関係、集団内での様子等)	※教員や友だちとの関わり方(誰とでも可、決められた人のみ等)や集団内で過ごしている時の様子(周りを見て動ける、自分から関わるのが難しい等)についての記入をお願いします。 ・ 友だちとの関わり方がわからず、暴言や暴力になってしまう(例)
家庭での様子について (家族構成、本人と家族の関わり、家庭内での様子等)	※家庭での役割や過ごし方等の様子がわかるように記入をお願いします。 ・ 学習の遅れを心配し、保護者が毎日2時間書字練習と計算に取り組むが、テストに成果が表れないので保護者は困っている様子(例)
相談歴/サービスの利用 (放課後デイ、療育機関、児相、SC、指導主事との連携等)	※現在、(過去)利用している(していた)機関やそこでのやり取り等があれば記入をお願いします。 ・ 就学前は〇〇〇に通所していた。(例)
その他 (諸検査の結果(日時、検査場所)等)	※どの検査をいつ、どこで受け、どのような結果だったかわかるように記入をお願いします。 ・ 令和〇年〇月、教育センターで WISC-IV を受け、FSIQ : △△…など(例) ・ 令和〇年〇月、通園施設で新版 K 式を受け、DQ : □□など(例)
学校での様子について (学習内容、課題、取り組み態度、集団・個別・通級での様子、机上学習や技能教科での体の使い方の違い等)	※普段、取り組まれている授業の内容、理解度や取り組みの様子、道具の使い方、身体の使い方(姿勢、歩き方、気になる癖等)等の記入をお願いします。 ・ 歩行時に左右に身体が揺れるためにぶつかりやすく、教員と一緒に移動している(例) ・ 鉛筆の持ち方が独特で、手首を巻き込むように書いている(例)
これまで取り組んだこと (現在までに行った校内支援の内容とその効果) *具体的に記入して下さい。	※ケース会実施の有無(その時の参加者)、話し合われた内容や検討取り組みをしてみてください。 ・ ケース会(令和〇年〇月実施、担任、学年主任、Co、管理職) ・ □□□の取り組みをしてみる→△△△な効果が見られた。

補足事項

※必要に応じて電話にて質問させていただきます。